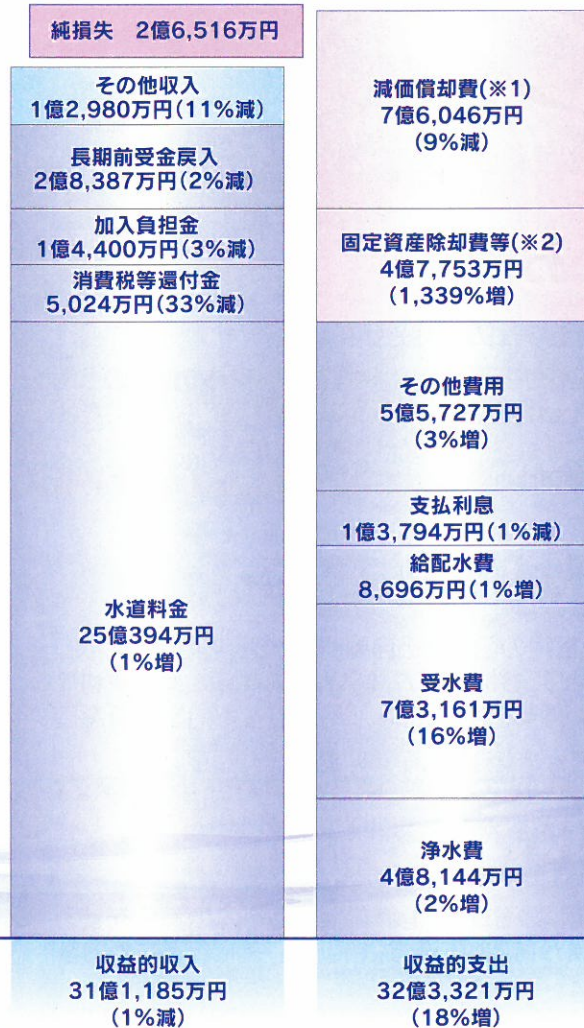


平成29年度 予算

水道事業会計には、収益的収支予算と資本的収支予算の2つがあります。
また、()内の数値は前年度対比での増減率を表しています。

収益的収支(消費税込み)

水道水をつくり、家庭に届けるために必要な経費とその財源です。



資本的収支(消費税込み)

水道施設の新設、改良をするために必要な経費とその財源です。



○ 収益的収支における純損失(赤字)について

収益的収支において純損失(赤字)を計上していますが、主に東隈浄水場施設改良事業の竣工に伴い、旧施設の減価償却費として費用化されていない額を資産減耗費に計上したことによるものです。この純損失につきましては、前年度からの繰越利益剰余金で補てんするようにしています。

- ※1 減価償却費とは、取得した固定資産の耐用年数に応じて取得した翌年度から毎年その価値の減少分を費用化するもの。
- ※2 固定資産除却費とは、固定資産の除却(固定資産を廃棄し、その帳簿価格を除くこと)する際に、減価償却費として費用化されずに残っている金額を費用化するもの。

業務の予定量

項目	平成29年度	平成28年度 (決算見込)
給水人口(人)	152,673	152,739
年間総配水量(m ³)	13,545,178	13,561,091
1日平均配水量(m ³)	37,110	37,154

主な事業

- ・水源問題に伴う恒久水源確保(トンネル湧水導水管整備等)
- ・東隈浄水場施設改良事業(今年度竣工予定)
- ・五ヶ山ダム建設事業(今年度竣工予定)
- ・配水施設整備事業(老朽管更新等)
- ・原町浄水場・埋金浄水場などの施設整備

お問い合わせは TEL 571-7001(総務課)まで